

JSAC NEWS



大量の埋蔵武器・弾薬・爆発物の回収・除去

2006年6月、カンボジア国バタンバン州の3郡において、大量の埋蔵武器、弾薬や爆発物の発掘作業がJSAC、カンボジア地雷除去センター(CMAC)と州警察合同で行われました。合計1,956丁の小型武器が回収され、3,153個の弾薬と47個の爆発物がCMACにより除去・爆破処理されました。

これらの武器や弾薬は市中心部や住宅地周辺・農地など、人々にとって身近な場所から発掘されました。同州では、このように未だに残された武器や弾薬・爆発物が人々の安全を脅かしています。JSACは、カンボジアのNGOと協力して各村を回りワークショップを行い、住民に武器の危険性を訴える一方、州警察・政府、CMACなどの関係機関とも現場で密接に協力し合う事で、効率的に住民の平和と安全に貢献しています。

Address:

Room No. 535, Phnom Penh Center,
Corner Sihanouk Blvd. No. 274 &
Sothearos St. No. 3,
Sangkat Tonle Bassac,
Khan Chamkarmon, Phnom Penh Cambodia
PHONE: +855-[0]23-224-001
FAX: +855-[0]23-220-330
E-MAIL: adm.jsac@online.com.kh
URL: [http://www.online.com.kh/
users/adm.jsac/](http://www.online.com.kh/users/adm.jsac/)

Volume 5

2006年6月27日



発掘・回収された大量の
小型武器

小型武器破壊式典の開催

2006年6月15日、コンポントム州コンポントム市にて、同州における初めてのJSAC支援による小型武器破壊式典が開催されました(主催:内務省)。

州政府、内務省・警察、軍関係者などと共に、多くの住民が1,273丁の小型武器が焼却破壊される様子を見守りました。これらの武器は全て、JSACの活動期間中に住民が自発的に警察に供出した武器です。

コミュニケーションに声をかけられ参加したという初老の男性は、「初めてこのような式典に参加しましたが、非常に印象深いものでした。あのように武器がなくなることは、とてもよい事です」との感想を残しました。

JSAC支援によって破壊された小型武器数は合計18,772丁になります。



意識向上プロジェクト



武器の危険性や違法性を住民に理解してもらうために、ワークショップなどで直接呼びかけるほか、JSACでは看板やポスター、シールなどを積極的に利用しています。ポスターやTシャツ、左記デザインのシール、プノンペン空港前看板やバタンバン州・コンポントム州の2州21郡に設置した看板に“Say 'NO' to Weapons(武器に「ノー」と言おう)”のスローガンを掲げ、人々に反小型武器のメッセージを広めています。

日本小型武器対策支援チーム(JSAC)概要

日本政府からカンボジア政府に対し供与された紛争予防・平和構築無償支援「カンボジアにおける平和構築と包括的小型武器対策プログラム」の実施のために、2003年4月日本国際協力システム(JICS)によって設立。5つのプロジェクト(1. 平和のための小型武器削減と開発プロジェクト、2. 小型武器管理・登録支援プロジェクト、3. 小型武器破壊プロジェクト、4. 意識向上プロジェクト、5. 国家委員会支援プロジェクト)の実施を通じて、カンボジアの小型武器削減と平和構築を包括的に支援しています。2006年6月半ば現在、5州にわたり合計20,493丁の小型武器を回収しました。

詳細については、ウェブサイトをご覧ください。URL: <http://www.online.com.kh/users/adm.jsac/>